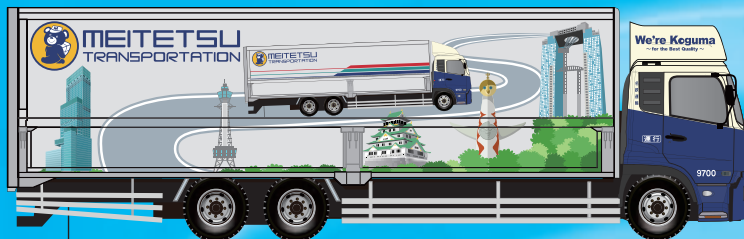




MEITETSU
TRANSPORTATION

Business Report



名鉄トラックターミナル関西竣工記念コンセプトカー

第 87 期 報 告 書

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日

証券コード：9077

名鉄運輸株式会社

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第87期の報告書をお届けいたしますので、ご高覧ください。

当社グループは、日本全国をカバーするネットワークを持つ事業者として、輸送を止めることなく使命感をもって社会インフラ・ライフラインを守り、明るく元気な社員が、『こぐま品質』の輸送サービスを提供し続けることにより、地域のお客様をはじめ、ステークホルダーのみなさまに信頼され、なくてはならぬ存在となるよう努めてまいります。

株主のみなさまには、何とぞ倍旧のご支援ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

取締役社長 内田 亙



営業の概況（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題をはじめとする不確実性が高まるなか、前半は一進一退を繰り返しながらも消費増税による駆け込み需要などにより個人消費は辛うじて持ちこたえました。しかし後半に入ると、消費増税後の反動に加えて台風19号などの自然災害や暖冬の影響で、堅調であった個人消費も落ち込みに転じ、さらには年明けから新型コロナウイルス感染症が全世界にまん延したことで先行き不透明感が漂い、景気は急激に減速いたしました。

物流業界におきましては、国内貨物の輸送量が総じて低調に推移したことに加えて、働き方改革推進による人件費の増加や運送委託費の高騰などのコスト負担が重くのしかかる厳しい経営環境となりました。

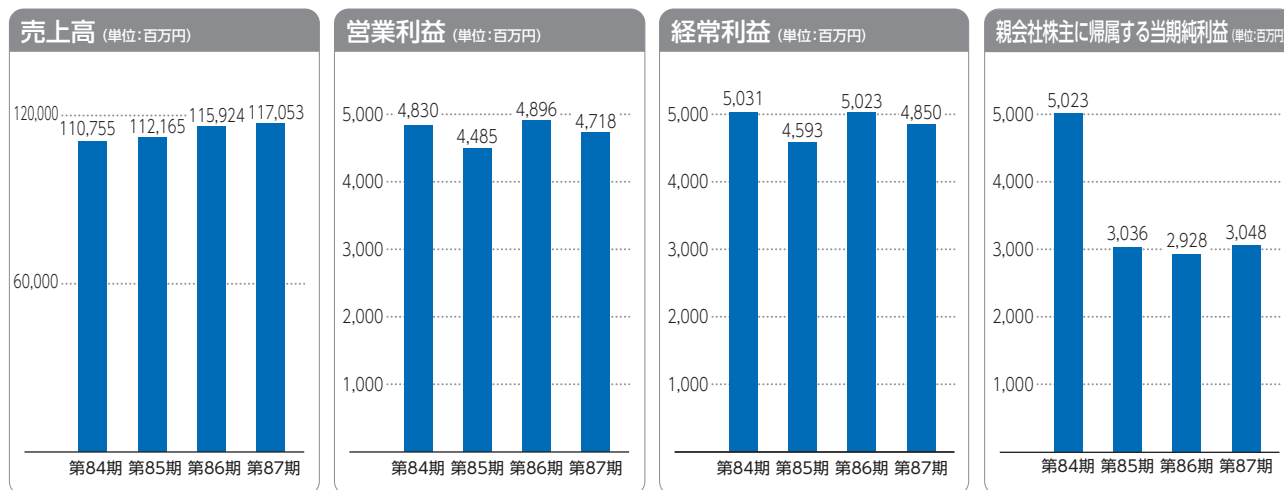
このような状況のなか、当社グループは、中期経営計画の基本方針でもあります「安心と信頼のこぐま品質を提供する人材力・輸送サービス基盤を強化し、成長の礎とする」を中心とした各施策を推進するとともに、積極的な営業活動と効率経営に努めました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度における業績は、売上高は前年同期比1.0%増の117,053百万円となりましたものの、営業利益は人件費や償却費の増加により、前年同期比3.6%減の4,718百万円、経常利益は前年同期比3.4%減の4,850百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については、前年同期比4.1%増の3,048百万円となりました。

第87期のポイント

Point

消費増税などの影響を受け、前期の取扱量を下回りました。お客様に継続的な運賃改定交渉を依頼し増収となりましたが、営業・経常利益段階では人件費等のコスト増のため減益となりました。



次期の見通し

今後の見通しにつきまして、国内経済は、年明けから新型コロナウイルス感染症が全世界にまん延したことで景気は急激に減速しており、先行き不透明な状況が続くものと思われま。

物流業界におきましては、国内貨物輸送量は総じて低調に推移するとともに、年々深刻化するドライバー不足、同一労働同一賃金への対応など働き方改革推進による人件費や委託費の高騰と、今後とも厳しい経営環境が続くものと思われま。

このような状況のなか、当社グループは引き続き、現中期経営計画の各施策を推進してまいります。

具体的な業績予想に関しましては、新型コロナウイルス感染拡大により極めて不確実な状況にあるため、現時点では、未定とさせていただきます。今後、予想が可能となりました時点で、速やかにお知らせさせていただきます。

営業面

営業面においては、混載事業を中心に、輸送コストに応じた運賃改定を積極的に取り組む一方で、2019年7月にはグループの営業情報をコントロールするグループオフィス(東京都中央区)を充実強化するとともに、3PL事業の提案営業に特化した営業推進部を設置し新規荷主の獲得に邁進しました。また輸送ネットワーク強化の一環として、2019年10月に当社「奈良大和支店」を新規開設、2020年2月には名鉄急配「藤枝ふじの花支店」をオープンするなど、積極的に新たな顧客需要の取り込みを図ってまいりました。取扱物量は減少したものの運賃単価の上昇により増収となりました。

業務面

業務面につきましては、日本通運株式会社と連携し引き続き経営資源の有効活用及び業務効率化を図ったほか、グループ事故三悪撲滅委員会を中心にグループ全社員へ事故三悪撲滅による品質向上への啓発活動を継続的に行うとともに、短時間勤務者を増員し幹線便の定時出発を図るなど、社員の時間管理を徹底することで働き方改革を推進してまいりました。



2019年10月開設名鉄運輸奈良大和支店



品質向上への啓発活動の様子

第87期連結決算の概要

連結貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	18,782	流動負債	30,766
現金及び預金	214	支払手形及び営業未払金	6,769
受取手形及び営業未収入金	16,009	電子記録債務	3,700
電子記録債権	1,290	短期借入金	8,448
商品及び製品	5	1年内返済予定長期借入金	1,697
仕掛品	19	リース債務	82
貯蔵品	199	未払費用	3,221
その他	1,052	未払法人税等	1,144
貸倒引当金	△9	賞与引当金	568
固定資産	80,385	整理損失引当金	205
有形固定資産	71,018	その他	4,927
建物及び構築物	11,665	固定負債	30,382
機械装置及び運搬具	18,481	長期借入金	17,834
土地	38,263	リース債務	69
リース資産	174	預り保証金	348
建設仮勘定	1,666	繰延税金負債	257
その他	768	役員退職慰労引当金	220
無形固定資産	1,119	退職給付に係る負債	8,905
ソフトウェア	754	資産除去債務	710
その他	364	再評価に係る繰延税金負債	2,034
投資その他の資産	8,246	負債合計	61,148
投資有価証券	2,214	(純資産の部)	
長期貸付金	71	株主資本	33,421
繰延税金資産	3,290	資本金	2,065
その他	2,734	資本剰余金	6,034
貸倒引当金	△65	利益剰余金	25,351
		自己株式	△30
		その他の包括利益累計額	3,376
		その他有価証券評価差額金	641
		土地再評価差額金	3,230
		退職給付に係る調整累計額	△495
		非支配株主持分	1,221
		純資産合計	38,018
資産合計	99,167	負債・純資産合計	99,167

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	117,053
売上原価	106,753
売上総利益	10,299
販売費及び一般管理費	5,580
営業利益	4,718
営業外収益	259
受取利息及び配当金	70
その他	188
営業外費用	127
支払利息	90
その他	37
経常利益	4,850
特別利益	303
固定資産売却益	202
補助金収入	81
その他	19
特別損失	251
固定資産処分損	42
整理損失引当金繰入額	205
その他	3
税金等調整前当期純利益	4,902
法人税、住民税及び事業税	1,948
法人税等調整額	△213
当期純利益	3,168
非支配株主に帰属する当期純利益	119
親会社株主に帰属する当期純利益	3,048

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,780
現金及び現金同等物の増減額	△198
現金及び現金同等物の期首残高	369
現金及び現金同等物の期末残高	170

名鉄運輸グループ ネットワーク・地域拠点の強化

当社グループは、「We're Koguma ~for the Best Quality~」のキャッチフレーズのもと、「安心と信頼のこぐま品質」を提供するネットワーク・地域拠点の強化に尽力してまいります。

- ・ 2019年10月 名鉄運輸(株)奈良大和支店オープン
 - ・ 2019年10月 中国名鉄運輸(株)松江営業所オープン
 - ・ 2020年 2月 名鉄急配(株)藤枝ふじの花支店オープン
 - ・ 2020年 9月 名鉄トラックターミナル関西オープン
- (予定) [名鉄運輸(株)
名鉄ゴールデン航空(株)
関西名鉄運輸(株)]



松江営業所 (中国名鉄運輸)
島根県松江市



藤枝ふじの花支店 (名鉄急配)
静岡県藤枝市



奈良大和支店 (名鉄運輸)
奈良県生駒郡安堵町



名鉄トラックターミナル関西
大阪市西淀川区



小型電気トラック (EVトラック) を導入

愛知県長久手市の名古屋東支店に小型電気トラック2台を導入し、名古屋市内の集配業務に使用を開始いたしました。今後のEVトラックの本格普及を見据えて、昨年の新砂支店に引き続き導入したもので、当社グループ全体で環境負荷の軽減に取り組む活動の一環です。今後も当社グループは社会的課題へ取り組んでまいります。



人材獲得力の強化

中期経営計画にある「人材獲得力の強化」の一環として、軽自動車と1BOXタイプの自動車を全国の主要店所に10台導入しました。

運送業＝トラックというイメージを払拭し、女性や短時間勤務の方でも働きやすい環境を整備することで、多様な人材を確保するとともに、今後、当社グループの働き方改革にもつなげてまいります。



会社の概要 (2020年3月31日現在)

設立	1943年6月1日
本社	名古屋市東区葵二丁目12番8号
資本金	2,065,994,499円
発行済株式総数	6,509,301株
株主数	1,178名
主な事業所	東北支社(仙台市)、北関東支社(足利市)、 東京支社(東京都江戸川区)、名古屋支社 (小牧市)、大阪支社(大阪市)
従業員数	2,665名 <small>(注)従業員数には、パート、アルバイト等は含んでおりません。</small>

役員体制 (2020年6月24日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	内田 互
代表取締役 専務執行役員	松田 康博
取締役 専務執行役員	近藤 乗弘
取締役	山本 亜土
取締役	安藤 隆司
社外取締役	植松 満
社外取締役	井上 尚司
常勤監査役	高木 義博
監査役	高崎 裕樹
社外監査役	安井 秀樹
社外監査役	平林 一美
常務執行役員	亀崎 剛
常務執行役員	長谷川 靖
執行役員	花房 伸介
執行役員	吉村 史法
執行役員	有馬 正純
執行役員	辻 昌哉

執行役員制度の導入について

当社は、第87回定時株主総会後より、執行役員制度を導入しました。これにより、取締役会のさらなる活性化と業務執行機能の充実・強化を図り、経営環境の変化に適切かつ迅速に対応してまいります。

名鉄運輸株式会社

〒461-0004 名古屋市東区葵二丁目12番8号
TEL : 052-935-5721
URL : <http://www.meitetsuunyu.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
定時株主総会の 基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年 3月31日です。
剰余金の配当の 基準日	期末配当の基準日は毎年3月31日です。 また中間配当を行う場合は、毎年9月 30日を基準日とします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行います。ただし、電 子公告によることができない事故その 他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載する方法により行 います。 ※電子公告掲載ホームページアドレス http://www.meitetsuunyu.co.jp/corp/ir/notice/
単元株式数	100株
上場取引所	名古屋市場第2部
住所変更、単元 未満株式の買 取・買増等のお 申し出	・証券会社に口座のある株主様 口座のある証券会社にお申し出くだ さい。 ・証券会社に口座のない株主様 三井住友信託銀行株式会社にお申し 出ください。 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)



環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。